

目的・存在意義など

「地球温暖化には、もはや疑う余地はない」と、国連の気候変動に関する政府間パネル(IPCC)は2021年の報告書の中で断定しました。

我々が事業を行う九州は、特に気候変動の影響を受け、4年連続で豪雨災害が起きています。国や自治体によるカーボンゼロシティへの取り組みも盛んになってきました。SDGsの周知も盛んで、大手企業も社員教育等に取り入れています。

社会の中心である中小企業は、この問題に真摯に、積極的に取り組まなければなりません。

2030年にCO2削減46%を達成するには、官民で力を合わせて行動しないとけません。

どうやって行動し、達成するのか?それを研究し実践するのがこの委員会です。

こんな経営者におススメ

- ・SDGsを勉強したい、取り入れたい
- ・経費を削減したい、無駄をなくしたい
- ・国・地域に貢献したい
- ・子供たちと未来を創りたい
- ・ビジネスチャンスを拡大したい

委員会に参加するメリット

- ・全国でもTOPレベルの環境事業の話が聞けます
- ・社員教育になります
- ・実践企業とつながりができ、意識改革になります
- ・Z世代とのつながりができます

具体的な活動・開催日程など

委員会の定例は毎月第4金曜日の18時30分から吉塚の同友会会議室にて。

2か月に1度ぐらいで例会や見学会を開催しています。

その他・特記事項など

環境問題は人類存亡の問題です。すべての人にとって大きなリスクです。

この問題を自分事として、自社に落とし込み、理念や指針に取り組み、継続していきましょう。

自社の社員教育・求人・企業イメージ向上につながります。

海外では、この問題に取り組んでいないと取引ができなくなるそうです。

事業を継続するためにも大事なことです。

一人ではなくみんなが取り組むことにより、2030年のCO2削減目標46%が達成される明るい未来を創っていきましょう!